

でんしょばと DENSHOBATO

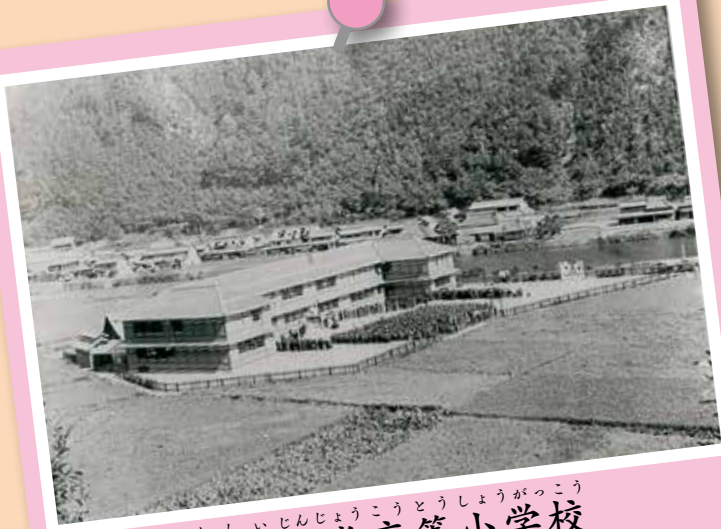
69号
令和5年3月発行



むか～しむかしの井原を知ろう!



いばらし 井原市の民話特集!



芳井尋常高等小学校
(明治44年撮影)



井原桜堤
(昭和5年ごろ撮影)



写真提供：
井原市文化財センター



西江原小学校運動会
(昭和25年撮影)

もくじ

- P2～3 いばらしの民話特集
- P4 いばらっ子漢字テスト
ふろく とびだすメッセージカード
- P5 でんしょばとママの子育てコラム
くみちゃんの子育て4コマ
ぴよぴよ音楽クイズ
- P6 クロスワード・おたより紹介

編集：でんしょばと編集委員会
発行：井原市教育委員会生涯学習課
〒715-0014 井原市七日市町12番地1
アクティブライフ井原内
TEL:0866-63-3347 FAX:0866-63-3348
<http://www.city.ibara.lg.jp>

井原市の民話をちょっと紹介★

民話とは？

人々の生活の中からうまれ、口伝えで語り継がれてきた、昔話・伝説・世間話のこと。妖怪の話・狐にだまされた話・神様の話・笑い話・地名の由来・自分の経験を語ったものなど、いろいろなお話があるよ。

井原市に関する民話を集めた本、「井原市の民話 昔むかし」の中から、お話をいくつかご紹介！

おもしろ〜い話

【どれが一番】

秋になってな、山で、柿・栗・松茸を拾った子どもらが、ケンカばあするんじや。

「松茸は、ズルズルして臭いばあじや」

「柿は、ざぶとん(ヘタ)敷いとるな」

「栗は、イガがいてえ(痛い)ばあじや」

「へえでも、ざぶとん敷いて座るのは、ちいと(少し)身分が偉い人じや。普通の者は、ざぶとん

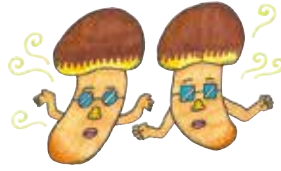
しなくてもくらえりゃええ(我慢すればいい)んじや。柿さんが一番偉い」

「松茸が一番損じや。パンツもはかしてくれん。裸んぼうじや。臭い、喜ぶんは年寄りばあじや」

「栗は、イガグリの中へ。さぶい(寒い)けえ、外套(コート)を着せてもらおうたんじや。あれも

一番偉い方じやな」

「でも、柿が一番ええ(良い)」



「井原市の民話 昔むかし」
井原市教育委員会
(令和4年10月31日発行)
※好評につき完売しました。

地名の伝説

【熊石のいわれ】

大きな岩がある。まん丸い。家の道下じや。道からは見えんけどな。造石じやねえ。自然の石じや。一つの岩じや。屋敷を造るいうても、あの大きな石は動かせりゃせん。

大きな熊が石の上に座りようた。それじやけえ、ここらを「熊の石」と書いて「熊石」(美星町)と言う。

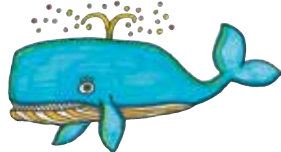


【木之子】

木之子は昔、「木々の里」言うていた。そのように雉が鳴いて辺びな場所だった。それで木之子の地名となった。

【鯨】

笹賀に鯨という地名がある。昔、この付近は海で、鯨が捕れたので、この地名になったという。



こわ〜い話

【スネコスリ】

七日市(井原市)宿を西に旧山陽道を二百メートルばかり行くと、井領堂と呼ばれる辻堂がある。辻堂とは、旅人の休憩所として建てられたもので、見ず知らずの他の国の人と言葉を交わし、よもやま話の出来る情報交換の場でもあった。

明治以前の井領堂は、付近に一軒の家もない田んぼの真ん中にあつた。夕暮れになると人通りは全く絶えた。気丈な男ですら、よほどのことがない限りここを通ろうとはしなかった。

さて、真夜中のこと、一人の旅人がちょうどここを通りかかった。重い旅の疲れを感じながら宿屋を目指していた。人通りは全くない。どこからともなく、風がスーと吹き付ける。と思いきや、冷たいモノが膝のあたりに触れる。声を出そうにも声が出ぬ。呪文にでもかけられたかのように、下半身がいうことをきかぬ。額から大粒の脂汗が吹き出し、白目をむいてヘナヘナと座り込む。その旅人はやがて意識を失った。

この妖怪、名を「スネコスリ」という。だが、その正体は定かではない。口が耳まで裂けていると言う者もあれば、大きな手が氷のように冷たいのだと言う者もある。この妖怪に出会ったという人は、意外に多い。この中には、あれは狸だったのではあるまいか、と言う人もいるが、定かではない。

昔むかしのお話じや。





井原市で活躍する「語りの会」に突撃!



井原市で活動する3つの語りの会

「井原語りの会 わわわ」(代表 松島恵子さん)

「芳井語りの会 でんでんむし」(代表 田中美鈴さん)

「美星語りの会 こすもす」(代表 鈴木泉さん) にインタビュー!

語りの会は、学校・図書館・介護施設などで、民話(昔話など)を語り伝えていく活動をしているよ。

語りをするとき心がけていることは?

松島さん) 聞き手の表情や反応を見ながら話すようにしています。聞き手のつぶやきに共感するようにしています。

田中さん) 語りは相手との対話なので、聞き手が反応してくれるように話すよう心がけています。方言や物の名前など、分かりづらい言葉があるときは、イメージしやすいような説明を入れるようにしています。

鈴木さん) 聞き手の心に響く語りをしたいと思っています。



活動をしていてよかったと感じることは?

松島さん) 子どもたちから元気をもらせることです。私たちが思いつかないような感想をもらせるなど、すぐに反応があることが嬉しいです。聞いてくれた人が町で声をかけてくれることも励みになります。

田中さん) 子どもたちと触れ合えることや、色々な世代の感覚を考えられることがおもしろいです。いろんな人とつながることができるのも嬉しいです。

鈴木さん) 聞いてくれる人が、笑顔で「楽しかった」と言ってくれた時です。



おすすめしたい民話は?

松島さん) 「猫墓の話」、「九年母」。地域に関わる伝説はその土地の歴史を知れるので読んでほしいです。

田中さん) 「大根はええもんじゃ」、「話好きな殿様」、「嫁起こし鳥」。民話は昔の様子が分かるので、ぜひ読んでほしいです。

鈴木さん) 伝説や戦争体験の話です。特に、戦争体験は、読むことで、怖さや大変さを知ってほしいです。



がんばる頑張る
いばらっ子発見

井原市で唯一の語りの会小学生会員 川上海斗さん(芳井小6年)に突撃!



「芳井語りの会でんでんむし」に入ったきっかけは?

4年生の頃、総合的な学習の時間で昔話の勉強をした時に、「でんでんむし」の人が来て話をしてくれたのを聞いて、おもしろそうだと思っただけです。昔話を未来にも残しておきたいという思いで、今も続けています。

どんな活動をしているの?

月1回、集まって昔話を読む練習をしています。芳井図書館で発表することもあります。発表の時は、話を覚えて何も見ずに話します。

語りの活動の楽しいところ・難しいところは?

いろんな昔話を知れるのが楽しいです。歴史が好きなので、昔のことを知れたり、知らない言葉を知れたりするのもおもしろいです。難しいのは言葉です。話が作られた場所によって方言があったり、最近の言葉と違うところがあったりするので難しいです。

おすすめしたい民話は?

「豆腐とこんにやく」、「骨ずらし」(芳井の昔話)、「屁放の十ばなし」

一緒に活動する小中学生の仲間を募集 중이다!



井原市の地名

次の井原市の地名の読み方を答えましょう。(一問十点)

- ⑩ 芳井町下嶋
- ⑨ 芳井町築瀬
- ⑧ 美星町上高末
- ⑦ 稗原町
- ⑥ 神代町
- ⑤ 七日市町
- ④ 笹賀町
- ③ 門田町
- ② 木之子中学校
- ① 出部小学校

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

なまえ

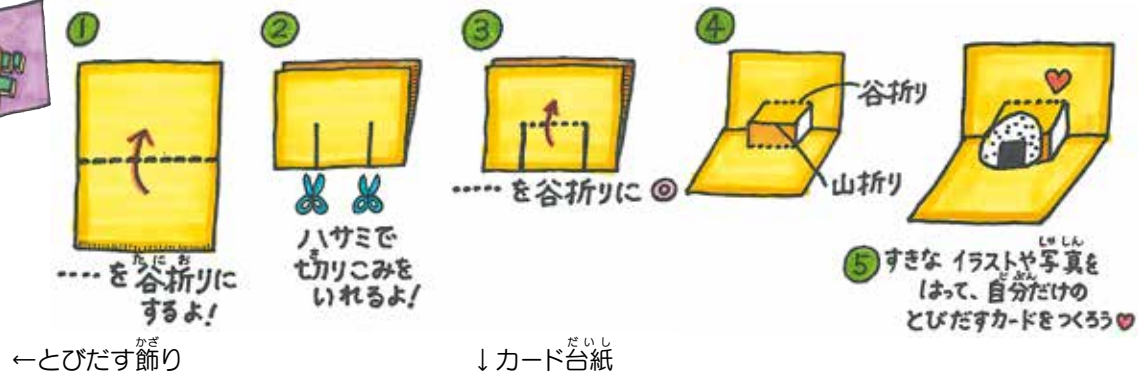
とくてん

100てん

とびだすカード



切り取って使ってみよう



Large blank area for drawing and writing on the card base.



でんしょばとママの こぞだ 「子育てコラム」

「わくわくがいっぱい」

私は幼稚園や小学校へ読み聞かせに行かせてもらっている。私にとって読み聞かせの時間は、わくわくがいっぱいだ。なぜそう思うかと言うと、絵本の楽しさやよさを伝えたい気持ちはもちろんなのだが、絵本を通じてみんなと一緒に楽しい時間を過ごすことができるからだ。

いざみんなの前に立つと一瞬緊張するのだが、読み始めると絵本が私の味方をしてくれて胸がドキドキしなくなる。みんなが笑ったり驚いたりする反応を見ながら、その場の空気がひとつになっていくのを感じる。

誰かに本を読んでもらったりお話を聞かせてもらったりする経験は、自分で読むのとまた違った楽しみがある。読み聞かせの場合、目で見て耳で聞いて心で感じるができるので、何倍もおもしろいと思う。それをみんなと一緒に楽しむことができるのが読み聞かせなんだと思う。

私は絵本を選ぶ時、いつもみんなの顔を思い浮かべながら選んでいる。そう、読み聞かせに行く前からわくわくしているのである。選んでわくわく。読んでわくわく。みんなとわくわく。そんなわくわくがいっぱいの時間が私は大好きだ。

くみちゃんの 子育て四コマ



ぴよぴよ 音楽クイズ

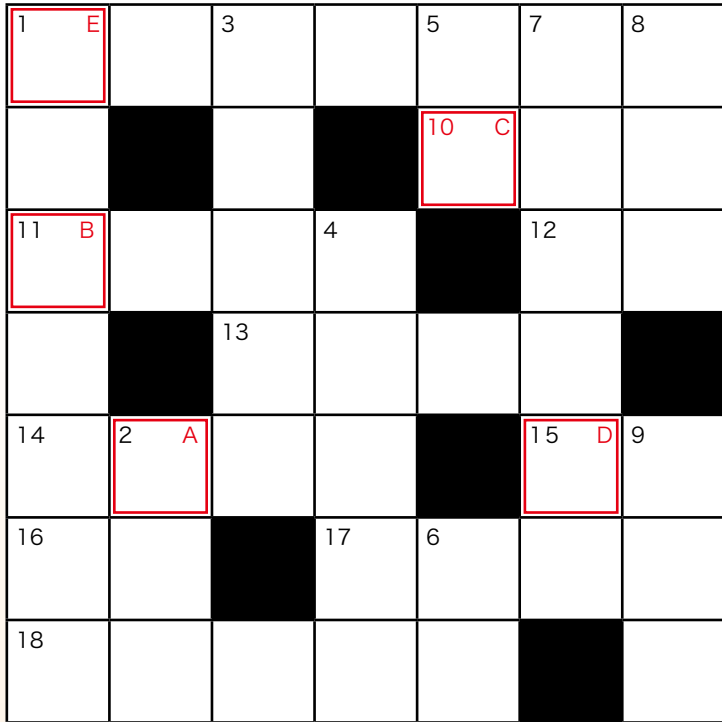
グランドピアノの屋根はなぜあるでしょう??



へんしゅうしゃ
編集者のひとこと
だんだん暖かくなり、春の足音が聞こえてきました。桜が咲くのが待ち遠しいですね。

親子で挑戦!

クロスワード



【問題】二重の枠に入った文字をA～Eの順に並べると、
 なんていう言葉になるでしょうか？

○回答欄〈ヒント 爪に色をつけることだよ(^ ^)〉

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

◆たてのことは

- 宮沢賢治の代表作。
- 大理石のこと。英語でmarble。カタカナで〇〇〇ル。
- アナゴ科に属する海水魚。名前は顔がちんという犬に似ていることが由来。
- フォードル・ドストエフスキーの長編小説。
- よく見るとウサギが餅つきしているかも…。
- 教科の一つ。さんすう、こくご、〇〇、しゃかい…。
- 水面や水中を漂い流れること。
- インド半島の大部分をしめる高原。〇〇〇高原。
- 白菜などの野菜と唐辛子、ニンニクなどの香辛料を使った漬物。

◆よこのことは

- 本能寺の変で織田信長を自害に追い込んだ。
- ～してもよろしいと許すこと。
- 分厚いこと。
- 良いめぐりあわせのこと。〇〇が良い。
- サーフィン。
- 子どもがおもちゃなどで台所の仕事や食事をまねする遊び。
- 天気が悪く、気温が氷点下になったときに降ってくる。
- アルファベットの11番目。
- 肩のレントゲンを撮るときに飲むよ。
- ポーランドで飲まれるウォッカのこと。

※1 応募された正解者の中から抽選で3名の方に記念品を進呈します。
 2 ハガキに答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、下記のあて先へ応募してください。
 3 応募のしめきりは、令和5年4月28日(金)必着です。
 【あて先】〒715-0014 井原市七日市町12-1
 アクティブライフ井原内 でんしょばと おたより係

みんなからの
 たくさんのお応募を
 待ってるよ!!



今回の発行は7月中旬です。



おたより
 ありがとう

【イラスト・おたよりなどのあて先】
 〒715-0014 井原市七日市町12番地1 アクティブライフ井原内 でんしょばとおたより係